日本共産党
流山北部後援会

ニュースあすなろ

2025年5月
第315号
発行責任者
菊池 伍郎
TEL/FAX
7154-0526
(部内資料)

市税収入21億円増は市民のために！

税金は市長のものではありません！

第50回植田和子議会報告会

4月27日、第50回植田和子議会報告会が、参議院千葉選挙区予定候補の白石ちよさんを迎えて行われました。

日本共産党の議員団は今年度の予算案に税金の使い方がおかしいと反対しました。

1．人口増で21億円もの市税収入増があったにもかかわらず、学校給食費は20％値上げ、国保料一人当たり年平均1万5千円の値上げ。

2．段ボールベッドは全市で300台のみ、トイレトレーラーの購入はしないなど防災対策が不十分。

3．利根運河そばの旧割烹新川屋は1億4千万円で購入したが結局、活用できないとして、今度は売却すると。多額の損失が出る。

4．3月にオープンした白みりんミュージアム。駐車場のためにすでに6千万円を使い、運営費は年数千万円の赤字が予想されている。

5．市民から改善の要望も出されていないし、何の不都合もない、おおたかの森駅そばの市道に5億円も使う。「いざきロード」と批判されている。住民からの要望が強い、運河駅西口の狭くて危険な歩道の拡幅などにお金を使ってほしい。

植田議員の質問で成果

＊高齢者などでも安心して投票できるように、投票所の段差をなくしてゴムマットの補充など改善を図っていく。

＊生徒から暑すぎると要望の強かった北部中学校の技術室に今年度エアコンが設置されました。

（植田議員が2年前から取り上げてきた。）

質疑応答の中で

◆大きな損失を出す新川屋の問題はあまりにいい加減なのでこれからも追及してほしい。

◆補聴器購入の補助が出るということだが補助の対象を集音器などにも広げてほしい。もちろん、金額や対象者を増やすことは大切。

◆江戸川台にも外国人が多く住むようになったが、ゴミ出しのルールがよくわかっていない。市として、外国人によくわかるように取り組みをしてほしい。

◆病院のバスも減便になっているので、ぐりーんバスの便を増やしてほしい。特に夕方。

◆駅頭などでの宣伝で長々と説明するのは効果がない。通行人は20秒くらいで通り過ぎるので、その間に関心のあることを短く訴えてほしい。そして、それを何回でも繰り返すといい。

西深井S

農家、消費者を救え!!

農業から撤退を!!

米が高くなった。1年前は5キロ1800円で買えた。いつも安いと思っていた。映画館の一般料金1800円と同じぐらいだったからだ。それが今は倍の値段になった。

農家は米を作るのに自給100円の対価しか得られないという。異常だ。農家が米を作って労働に見合う実入りを得られ、消費者が安く手に入れられるようにする、喫緊の課題だ。

食料自給率が日本は低い。主食の自給自足は国際関係が緊張したときに日本が備えるために武器よりも必要になる。減反政策の失敗が言われて久しい。政治が根本的に手を打たなければならない。

西深井・関田孝正

こんにちは　植田和子です

5月13日　今日、臨時議会の議案説明会&全員協議会がありました。

そこで「千葉県立特別支援学校の設置について」と「江戸川台小学校の給食室について」教育委員会から報告がありました。

近年、全国的に特別支援学校の教室不足が課題となっていますが、東葛地域の特別支援学校も教室不足が続いているため、流山市にも特別支援学校の設置に向けた協議を進めたい、という内容です。

しかし、協議というのは表向きで、場所は南流山中学校の施設内に設置するなど、ほぼ決まっている内容でした。

5月20日に、千葉県がマスコミに発表するとのことですが、保護者や子ども達にはまだ知らせていません。特別支援学校の設置は良いことですが、毎日その施設を使っている子ども達や、その保護者には知らせてないとは大変驚きました。

次に、江戸川台小学校の給食室について、です。現在、リニューアル工事真っ最中ですが、結論から言うと、江戸小の給食室は無くなることが判明しました。（大ショックです…）

最初は給食室もリニューアル工事をするつもりでいたようですが、2021年6月の国の法改正（ハサップ基準）により、衛生管理基準が厳しくなり、今の江戸小の給食室の規模のままでは「不適格建物」として保健所から指摘を受け、今の倍近い面積が必要とのことでした。

現在は、中学校は親子方式、小学校は、ほぼ自校方式で給食が作られています。しかし今後、市内の既存校のリニューアル工事が進む度に、新基準をクリアできない給食室はどんどん無くなり、自校方式も減っていく方向のようです…。

ヘッドライト

科学を政治の下僕にするな

NHKの特集「人体」は衝撃的だ。細胞の中のミトコンドリアの働きまで見えるようになった。治療困難な難病が治癒可能になった。そしてついに生命の仕組み、死についても明らかになりつつある▼幾千年も人は死を恐れ、不老不死の薬を求め、神や仏にすがり、そこに様々な文化も発展してきた。そして科学の発達とともに人類は進化してきた。ところが科学は兵器の開発競争の結果核兵器を生み出し、人類皆殺しの危険さえある。

人類は殺し合いをやめない。

人類が生き残れる限界だ▼いま日本学術会議の改変がされようとしている。世界大戦の惨劇に二度と科学者が手を貸してはならないと決意して生まれた組織が、再び戦争に協力する方向に向かわされようとしている。政治は力関係で動き、文化も宗教も科学も飲み込んで一体化して国民を戦いに向かわせる。それを冷静な科学者の目で見極め、政府に提言し、ブレーキもかける。その大切な安全装置が外されようとしている。戦争前夜だ。

参院選

比例は日本共産党 千葉選挙区は 白石ちよ

消費税減税の財源を示しているのは日本共産党だけ

日本共産党の参議院千葉選挙区候補の白石ちよです。大企業への減税措置がいまや年11兆円にものぼります。内部留保や、もうけに応じた負担を求めれば消費税減税の財源になります。

他の野党は食料品だけとか1年か2年とか言っていますが、1年や2年で暮らしが復活するでしょうか。全ての消費税を減税して、大企業に応分の税金を納めてもらいましょう。（5月8日千葉駅で）

生きさせろ～ミサイルよりも飯を食わせろ

2025年 流山憲法集会

憲法集会（九条の会・流山主催）は5月10日、生涯学習センターで行われ、雨宮処凛さんの「ミサイルよりも飯を食わせろ」と貧困・格差が広がっている実情と雨宮さん自身の反貧困の精力的な活動を210名の参加が熱心にお聞きしました。

参加者の感想から

・貧困などの困難に立ち向かうのにどうしたら良いか！と言う対処法を知ることが出来て良かった。

・若い人の参加があり良かった。

・今の選挙の在り方について。以前は「良い政策を出して支持を得る」と言う選挙のあり方があったが、今は石丸さんのようにSNSを活用したほうが勝つ世界になってしまった。と言う雨宮さんの話に本当にそうだ！と感じた。「嘘」か「真実」かもわからないことがとてつもない大きな力となり選挙の動向を決めてしまう。このような状況に暗澹とした気持ちになった。

・「憲法」と絡めて貧困問題をもう少し深めてほしかった。

貧困の講演する雨宮処凛さん

高校の授業料無償化は政治の取引？

自民・公明・維新の会3党が「高校授業料無償化」を合意しました。

高校進学率が98・7％に達し、準義務教育となっていることからも当然です。しかし維新の会は、無償化と引き換えに予算案に賛成し、「8・7兆円の大軍拡」が実現。

大軍拡がくらしも社会保障も教育も押しつぶすというものです。

さらに維新の会が「実績」として誇る大阪での「私学無償化」が公立・私立で教育条件の引き下げと一体に行われています。正規教員の採用を抑え、1年契約の有期雇用の講師を増やすなど、私立高校の教育条件・労働条件は悪化。

一方、公立の定員割れが加速。府立高校は12年以降、20校の廃校が決定し、毎年数校が募集停止になっています。

大阪府立高校教職員組合委員長は「無償化は評価する。しかし、公私を競争させるのはおかしい。公立は減らされ、私学は教育条件が悪化し、全体として高校教育の質が低下している」と指摘しています。

高校無償化は子どもたちや保護者の長年の願いです。高校教育をすべての子どもたちに保障していくことは、政治と社会の責任です。

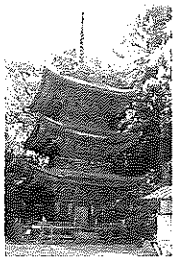
無償化とは別に、公立・私立ともに高校への予算を増やし、少人数学級や非正規教員の正規化をすすめるなど、教育条件を向上させて、教育の質の向上をめざすべきです。

江戸川台　高野とも

「万博チェック」

大阪・関西万博で4月24日に体調不良を訴えた人が、会場内の救護施設で治療後場外の病院に搬送され死亡するという事態が発生。（どんな病気で？などの情報は一切公表なし）2005年の愛知万博では、来場者数約1000人に1人の割合で傷病者が発生しており、今回の万博が1日最大22万人超えを見込んでいるというので、同じように想定すれば200人以上になる。しかし、診療所は3つしかなく、あとは5つの応急手当所があるだけ。その場所もわかりにくく、軸となる西ゲート診療所には看板もない（赤旗記事より）例年のような猛暑になれば熱中症になる人も多いのでは？その対処がスムーズに行われるか？と心配になる。「いのち」を掲げる万博であればより誠実に取り組む姿勢が求められる。傷病発生にどういう傾向があるのか詳細な発表による注意喚起と今後の対策に向けた情報の共有が欠かせない。Y

渋滞避けて歴史探訪



ゴールデンウイーク、高速の渋滞を避けて筑波山近辺の史跡巡りに。

35歳で亡くなった農民文学の傑作「土」の作者、長塚節（ながつかたかし）の生家へ。節の誕生を祝って建てられた大きな長屋門に茅葺屋根の母屋などが保存されていた。管理の女性が懇切丁寧に説明をしてくれた。

大宝八幡宮・天引観音の多宝塔・富谷観音の三重塔（写真）など、階段の多さに四苦八苦しながら貴重な建築物を見る事ができた一日になった。K

5月1日　メーデー

柏会場では柏公園で集会後柏駅まで参加者およそ470人が行進しました。

市民のための防災を!!

現状の流山市の防災計画は全くなってません。地震・台風・ゲリラ豪雨等、いつ起きるか判りません。然し市の防災備品の在庫はお寒い限りです。個人で防災備品・非常食の備蓄には限りがあります。市長は「いつ起きるか判らない事にお金をかけない」と言いますが、冗談ではありません。皆が納めた税金を無駄な新川屋とか、おおたかの森の道路改修に掛けるくらいなら防災用のトイレとか備品をそろえて欲しいです。税金は市長の為でなく市民の為に使ってほしいです。H

日本共産党発行

しんぶん赤旗

日刊●月3497円
日曜版●月990円

スクープで話題の赤旗をあなたも読んでみませんか？知りたい情報満載です

「しんぶん赤旗」は政治を変える道しるべ

あすなろ川柳

●裕福な人には響かぬ少非税
貧困層には大きな負担の消費税。不公平税制！

●貢物もってトランプ詣でかな
世界を競わせる魂胆のアメリカの言いなりは危険！

●冷暖房休む暇なし冬と夏
春・秋がなくなった。年中冷暖房。体調異変、環境問題深刻